

マーケットの動き（2022年6月13日～6月17日）

先週の国内リート市場は、前週末比で下落しました。

週の前半は、FRB（米国連邦準備制度理事会）による大幅利上げ観測や、日銀の政策修正懸念の高まりにより下落しました。週末にかけては、日銀が大規模金融緩和の維持を決定したことや、観光庁が7月前半から全国を対象とした観光需要喚起策を実施すると発表したことが好材料となり、下げ幅を縮めて週を終えました。

セクター別では、オフィスセクターや住宅セクター、商業・物流等セクターが総じて下落しました。

投資環境見通し（2022年6月）

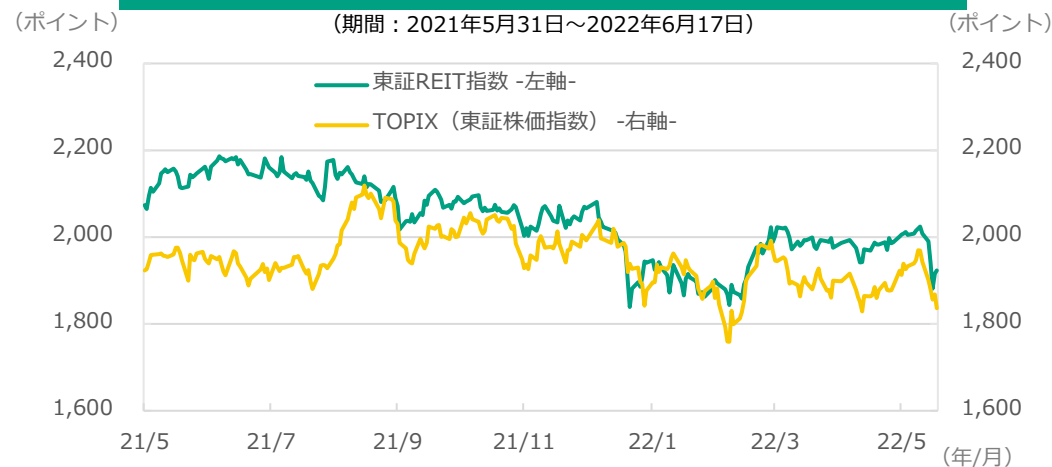
国内リート市場は引き続き底堅く推移すると予想

新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着き、6月10日からの外国人観光客の受け入れ再開が表明されたことに加え出社率も回復してきていることから、ホテルや商業施設などの業績回復が期待されます。また、日銀は金融緩和政策を継続する姿勢を強く示していることから、国内リートの高い利回りを求める資金の流入は多いとみており、国内リート市場は底堅く推移すると予想しています。

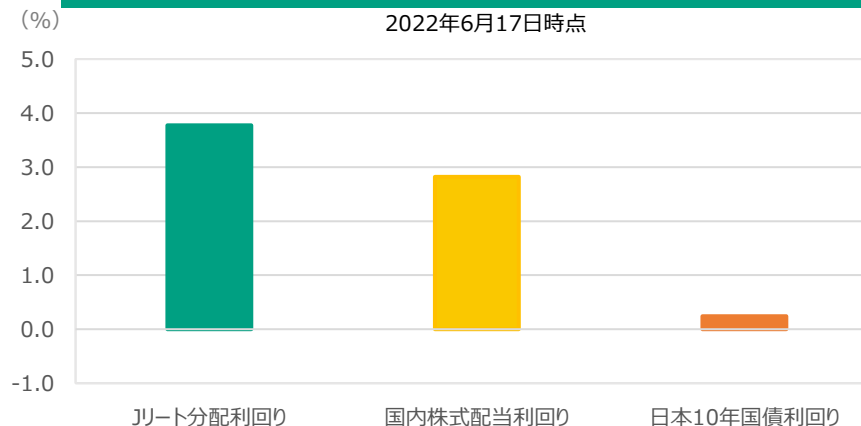
| | 6月17日 | 騰落率 | | | |
|------------------------|----------|--------|--------|--------|--------|
| | | 前週比 | 1カ月前比 | 6カ月前比 | 1年前比 |
| 東証REIT指数 | 1,923.29 | ▲4.21% | ▲2.77% | ▲7.19% | ▲9.06% |
| <ご参考> TOPIX（東証株価指数） | 1,835.90 | ▲5.52% | ▲1.65% | ▲7.49% | ▲6.50% |

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

東証REIT指数、TOPIXの推移



国内各種資産利回り



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>